

## SDGs 達成に向けた取組み

### 「食のサプライチェーン」を通じて SDGs の達成に向けて活動



#### 目的・背景

食品卸売業として、食を通して地域課題に取り組み、地域商材の販売強化、商品開発時の支援や販路拡大での地域貢献を目標に活動しています。

#### 具体的な取組内容

a. スーパーに並んでいる商品の選定など、パイヤー業務を小学生に体験していただく「こどもパイヤー」を株式会社セブンスター様と開催 (R5.8.3) しました。当日は実際に販売する商品の試食・評価を行い、物流倉庫見学や商品流通について説明等も併せて行いました。



b. 株式会社エフエム愛媛様や地域メーカー様などと共同で四国の食材を使用した商品開発を行っております。開発商品の「お四国巡り万能つゆ」を使用した「お四国むすび太平洋編・瀬戸内編」をグループ会社のデリカサラダボーイ株式会社で開発・製造 (R5.3.20 ~ R5.6.30) し、四国内のスーパーなどで販売しました。また、令和3年より期間限定として販売している「お四国鍋つゆ真鯛と柚子風味・阿波尾鶏と醤油風味」2種類を令和5年度も再販売 (R5.9.1) しており、弊社を含む地域問屋3社で構成するトモシアホールディングスの販売網で北海道から九州まで販路を拡大しております。



さらに、愛媛県立西条農業高校の「青パイヤパパイヤグローバルプロジェクト活動」に賛同し、株式会社エフエム愛媛様と商品開発を進める過程で株式会社守谷漬物様に製造協力いただき「青パイヤミックスキムチ」を発売 (R5.11.1) しました。



お四国鍋つゆ旭食品展示会



お四国鍋つゆ店頭



青パイヤミックスキムチイベント販売



c. 愛媛県内の地域商材の販路拡大を目的に愛媛県営業本部と小規模商談会を弊社会議室で開催 (R5.10.11) しました。

#### 成果

- 「こどもパイヤー」は抽選で小学高学年の親子7組14名に参加いただき、メーカー担当者様による商品説明や商品の試食、商品がお店に並ぶまでを説明し、商品やその流通について子どもたちに興味を持ってもらうことや、パイヤーの業務に関する知識の学習機会を提供できました。
- 四国の商材を使用して商品開発を行うことで、地域の良い素材をより多くのお客様に知っていただき、生産者様・地域メーカー様の支援に貢献できたと思います。
- 県内で販売を担う小売店様と地域メーカー様との商談機会を増やすことにより、一部ですが地域商材の新たな取引が開始し、地域活性化に貢献できました。

#### 担当者の思い

SDGsに取り組むことによって、「地域密着、現場主義」と弊社が掲げているように、より地域に根差し、地域課題の解決に取り組む企業へと成長できているのではないかと考えております。また、従業員が一体となって活動に取り組むことで、さらにチームとして厚みが増すことを期待しています。

〈管理部管理課 倉橋 瑞季〉